

●利用者1● 81歳 男性【退院直後の在宅復帰支援】

- ✓退院直後から2か月間は泊まりを継続提供。その後、訪問を中心に在宅復帰
- ✓家族の不安を解消するサービス提供方法を検討・相談
- ✓家族と外部サービスとの役割分担を明確にし、家族へは吸引等の処置の実施方法を教育

1. 利用者の基本情報

世帯構成	妻、長男の妻、その子ども（孫）と同居				
介護力	主たる介護者は長男の妻。時間帯によって介護可能。				
要介護度	要介護5				
障害高齢者の日常生活自立度	C2		認知層高齢者の日常生活自立度	I	
ADL	移動	食事	排泄	入浴	着替え
	全介助	全介助	全介助	全介助	全介助
主な傷病	<ul style="list-style-type: none"> ・悪性新生物 ・腹部大動脈瘤 ・パーキンソン病 ・大動脈弁閉鎖栓 ・脳梗塞 ・心不全 				
必要な医療処置	<ul style="list-style-type: none"> ・胃ろう ・バルーン留置カテーテル ・褥瘡の処置(真皮に達する褥瘡) ・浣腸 ・摘便 ・たんの吸引 ・服薬管理 ・吸入 				
ターミナル期	ターミナル期ではない	病状の安定性・悪化の可能性		不安定・悪化の可能性あり	

2. 利用開始の経緯と利用開始直後のサービス提供の状況

～退院直後は泊まりを継続利用～

<退院時の対応>

- ・家族は療養病床への入院も検討し、何度か見学に行ったが、入院は避けたいと思った。
- ・もともと、同一法人の介護支援専門員が担当しており、療養病床を探していることを把握していた。家族だけではどうにもならなかったら、泊まりにも対応している看護小規模多機能型居宅介護で受け入れてほしいということだった。
- ・退院時のカンファレンスには、当事業所のほか、在宅での主治医、訪問看護ステーションの看護師も参加し、病院で実施した。

<退院直後に泊まりを2か月弱利用>

- ・約半年間の入院後、看護小規模多機能型居宅介護の泊まりを約2か月利用し、その後、自宅へ帰ることができた。
- ・当事業所へ来たとき、家族の介護力は低く、利用者はターミナルの状態であった。入院先の医

4. 在宅での介護について役割分担を明確化

○退院直後の家族との相談・支援

- ・家族が在宅介護していきたくと思わなければ、泊まりを継続的に利用することになってしまうため、まず、本当に在宅で介護したいと考えているか、家族に意思を確認した。
- ・家族は、入院していた病院へ、おむつ交換、清拭、痰の吸引などを何度も習いに行った。しかし、在宅で介護ができるか不安を抱えていた。在宅療養が始まると、長男の妻に負担が全部かかってしまう心配があった。
- ・泊まりの2か月間に、心配や不安などを明確にして、家族間で介護の役割分担について話し合った。
- ・吸引、清拭・おむつ交換、陰洗、胃ろう注入等の方法を家族に再度指導したり、説明して不安を取り除くように努めた。

○在宅での介護の方法

- ・胃ろう、清拭、褥瘡の処置は、定時の実施が可能な処置なので事業所の職員が対応できる。しかし、吸引はスケジューリングできる処置ではないため、家族の対応が重要な役割であることを理解してもらった。
長男の妻は、農家の仕事をしながらの介護となるため、疲れているや出来ない時は、孫が行う場合もある。
- ・朝7時に家族が口腔内ケア、胃ろうを行う。介護職員は喀痰吸引の研修を受講済みであることから、9時に訪問した際、痰の吸引を実施し、13時に訪問看護師が行き、19時以降は家族が対応することとした。

※1日のスケジュール表※

7:00	家族	・口腔内ケア ・胃ろうより注入
9:00	ヘルパー	・月・水・金：手浴 火・木・土：足浴 火・金：洗髪 ・病状観察 ・口腔内ケア・吸引 ・体位変換 ・陰洗・おむつ交換 ・尿量チェックし、尿を破棄 ・更衣・清拭
13:00~ 14:00	訪問看護	・褥創処置 ・清拭 ・口腔内ケア ・吸引 ・体位変換 ・胃ろうより注入
17:00	家族	・吸引
19:00	家族	・胃ろうより注入 ・吸引
21:00	家族	・吸引 ・口腔内ケア ・体位変換
0:00	家族	・吸引 ・口腔内ケア ・体位変換
3:00	家族	・吸引 ・口腔内ケア ・体位変換

○サービス利用の効果

- ・長男の妻が仕事等と介護を両立しながら、利用者が在宅で長期療養できるような体制をつくることができた。
14時の栄養注入は訪問看護の担当とした。朝と夕方の栄養注入を家族の役割としても、この時間帯を訪問看護が対応することで、家族が昼間に外出できるようにしておくことは重要である。訪問看護に支えられることで、家族の介護負担は軽減し、在宅生活が継続できる。
このような体制とすることで、利用者本人のQOLを高めるとともに、家族の生活も支援することができる。